「10代から学ぶパーソナルファイナンス」

　　　年　　　組 (　　)

Lesson３

**【お金を貯める・増やす・借りる】**

**Ⅰ お金を貯める**

Q1 銀行にお金を預けると、どうして利息が付くの？

→　利息は、お金の「　　　　　　料」ともいわれる

　・一定期間(通常1年間)に、どのくらいの　　　　　で利息が付くのかを表すものが　　＿＿

　　 → 金利が高ければ、利息がたくさん付く

〔金利の種類〕（お金を銀行に預けた場合）

・　　　　　：最初に預けた元本に対してだけ、一定の割合で付く利息のこと

・　　　　　：最初の元本に一定期間後の利息を加えたものを、次の元本として計算して付く利息のこと

Q２ 同じ金利なら、“単利”と“複利”どちらの方が利息は多くなる？　　　単利　・　複利

**Ⅱ　お金を増やす**

Q３ もっているお金の増やし方は？

〔金融商品の３つの特性〕

　　・　　　　　性：必要な時にすぐに換金できるか

　　・　　　　　性：元本（元手）や利息の支払いが確実か

　　・　　　　　性：期待できる収益の大きさ

Q4　次の資金について、あなたなら“金融商品の３つの特性”のうち、どれを重視する？

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | A．3年後の結婚資金 | B．10年以上先の教育資金 | C．20年以上先の老後の資金 |
| 重視する特性  (流動性・安全性・収益性) |  |  |  |
| 理由 |  |  |  |

この３つをすべて兼ね備えている金融商品はない

自分の資金のニーズや目的に合わせて、どの特性を重視した金融商品を選ぶかを考える

・収益性の高い金融商品を選ぶ場合、忘れていけないのが　　　　　　　である

「Don't put all your eggs in one  basket」→「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」、

→ 投資をする場合、１つの資産に集中して投資するのではなく、“　　　　　が異なる複数の資産”に

「分散投資」することで、リスクを抑えることができるといわれている

・「人生100年時代」、手持ちの資産を取り崩す期間が長くなり、“資金寿命”をいかに延ばすかも重要になっている

Q5 投資の対象は金融商品だけではない。他にどんなものがある？

　→仕事に必要なスキルを身につけたり、資格を取得したりするなど、自分に対する　　　　　　も大切！

仕事に就いてからも、必要と感じたタイミングで学び直す　　　　　　　　　にも注目が集まっている

**Ⅲ　お金を借りる**

Q6 あなたは、友達にいくらまでならお金を貸せますか？　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

・お金を借りられるのは、借りる人に「　　　　　」があるから

・銀行などでローンを組んでお金を借りた場合、【元本(借りた金額)＋利息(レンタル料)】を返済する

　　　借りた金額(元金)　×　　　　　　×　　　　　　　　　＝　利息

Q７ お金を借りる時の金利は、どうやって決まるの？

例）　・信用が　　　　ければ、返済が行われない可能性が低いので、金利は　　　　めに設定される

・信用が　　　　ければ、返済が行われない可能性を想定して、金利は　　　　めに設定される

もし、返済できなくなったら…

担保となった財産の差し押さえ

個人信用情報機関に情報が登録され、その後の借入が難しくなることも

お金を借りる際には、“　　　　　　　　　　　　よりも、　　　　　　　　　　　　　”の視点を大切に

　Q ８　2年後、進路を決める時、進学費用の準備が難しい…。どうする？

　　　・　　　　　　　　：“返還（返済）が必要なもの”と、“返還（返済）が必要でない(給付される)もの”がある

　　　　　　　　　　　　　　　　　　が対象

　　　・　　　　　　　　：必ず返済する

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　が対象

振り返り　（１：できなかった　２：まあまあできた　３：できた　４：よくできた）

〔授業で学んだこと・印象に残ったことなど〕

日本FP協会